

新潟県安田町\*本田町長(10選)を訪ねて

# 道路に恵まれ企業誘致にも積極的 「現在に最善を尽す」を人生教訓に



【本田富雄町長略歴】大正10年11月2日生・昭和14年3月県立新潟中学校卒・昭和15年3月旅順工科大学付属技術員養成所鉱山科卒・同年3月満州鉱業開発入社・昭和19年2月満州第88部隊臨時招集・同20年9月招集解除陸軍少尉・昭和30年4月安田村議会議員・昭和36年2月安田町助役・同40年1月助役任期満了・昭和42年5月安田町長に就任、以来連続10期現在に至る。

村会議員の二期目で助役に、一転して県知事秘書、やがて町長に無競争でと、若いころは波乱に富んでいる。そして十選の町長さんは八十二歳。若い職員がついて歩くのも骨が折れるというほどの脚力の持主である。道路や企業誘致も進め、四月には合併による「阿賀野市」が誕生する。「現在に最善を尽す」と意欲的である。

(聞き手・構成 山本兼太郎)

## 若い人も驚く脚力

山本 連続十選の町長さんは、大正十年生まれの八十二歳。ところが、足が大変丈夫で、歩いて歩くのに苦労します、と若い人がいっていました。

本田 (笑) いやいやどうも。正直なところ、健康で元気でなければ、世のため人のために仕事はできませんね。

山本 その元気のもとは何ですか、

本田 うーん。今になって考えられます、中学の三年生、四年

## 【安田町のあらまし】

… 安田町は、新潟県の北東部にあつて、阿賀野川が新潟平野に入る山岳丘陵地帯と平野部の接点にある。平野部は阿賀野川を背に、北西に広がっていて、県都新潟市まで、磐越自動車道で二三キロのところにある。

… 大正三年の磐越西線の開通までは、阿賀野川の水運の要衝であつた。会津方面からは木材や米を、また新潟方面からは、塩や海産物を運んでくる。そうした川舟を利用した水運の宿場町として、栄えたところである。

… 米作や園芸作物も行われているが、一方では新潟県の酪農の発祥地で、乳牛や肉用牛の飼育も盛んである。また生乳の安定的な生産は高く評価され、ヨーグルトをはじめ乳製品も好調である。また良質の粘土を利用した瓦の製造をはじめ、美しい御影石も産出している。

… 国道四九号、二九〇号が、町の中心部を通るなど交通の要衝として恵まれた条件にある。そのために工業団地の造成を積極的に行い、また県営の産業団地の開発も進んでいる。人口一万四百八十四人。

… 四月には四町村が合併して、「阿賀野市」になる。

## この町この村

安田町は新潟県の酪農発祥の地で、生乳の安定供給地として高い評価を受けている。新鮮で良質な生乳を使ったヨーグルトをはじめ、加工品も町の特産品として、好評を得ている。



生のころに、県立新潟中学校まで、自転車に通学したことがあります。片道およそ三十キロを、行きは一時五分十分かかります。腕時計を見ながら、毎日自転車をこいだものです。

ところが、はじめは剣道部について、後にグライダーをやったので、そこから、その部活動の関係で、帰るころは、腹が減るわ、くたびれているわで、帰りは二時間半もかかりました。

山本 毎日、往復四時間半近く、これは大変なものです。しかも、現在のように道路事情もよくないし、自転車にしても、軽くて効率のよいものではなかった時代ですね。

本田 その後、中国へ行ったが、地質調査の仕事ですから、山の中を歩いてばかりです。この歳になっても、若い人から足が早い、丈夫だといわれるのも、このせいか(笑)

山本 中国とおっしゃいましたが、新潟中学を卒業されて、旅順工科大学へ……。

本田 そうです。旅順工科大学の技術員養成所の鉱山科というところですよ。そこを卒業してからは、鉱山などの地質調査の仕事について、中国の山の中を、あちこち歩き回ったということです。

## 村会議員から助役に

山本 戦後は、家業の瓦製造販売に従事しておられたが、昭和三十年に、三十三歳で村会議員に当選されました。それが二期目の途中の昭和三十六年に、村会議員をやめて、いきなり助役に就任されました。これから町長に就任されるまでの十年あまり、なにかと波乱がありました。これはどういうわけなんですか。

本田 昔から町に流れている川の水を炊事、洗濯、洗面など生活用水に使っていたんです。そこへ、たまたま赤痢がはやって、あつというまに広がってしまった。そこで、昭和三十五年に町制が施行された機会に、その記念事業として、上水道をつくるということになりました。そこで、いろいろ調査をしたが、どうもうまくいかない。たまたま私が、かつて地質調査の仕事をしていて関係もあって、別な場所にやらせてみると、そこから、見事にいい水が出たんです。

山本 そうしたことなどがあって、助役になって、やってください……。

本田 そうなんです。昭和三十六年二月に助役になって、三十七年のお盆には、もう水道の水が出

この町この村

町 村 週 報

(第三種郵便物認可)

第2464号

るようにしましたよ。

山本 ずいぶん早くできましたね。ところが、その助役を一期でおやめになる。

本田 (笑)あまりにぎやかに仕事をするものですから、二期目には、議会から不信任をいただきまして…。

山本 昭和四十年一月に、助役をお辞めになると、四月には一転して、新潟県知事塚田十一郎氏の秘書におなりになる。

本田 不思議なもんですなあ。ちよと助役をやめたばかりのときに、郷土の代議士である旗野進一先生からお話があったんです。

「塚田十一郎さんが知事選挙に立候補される。君は選挙というものを十分わかっている男だから、ぜひ塚田さんのところへ行ってくれ」といわれまして、そこで、秘書と云うことで二年半いました。

山本 それはなにかと大変でしたな。

今度は町長に迎えられて

本田 そこで、田中角栄先生に顔と名前を覚えていただいたり…。まあ、随分いろいろなことがあった、勉強にもなりました。そこつづいているうちに今度は、町の方から「ぜひ町長に」と迎え

きたんです。

山本 なるほど、昭和四十二年にはじめて町長になられたのは、この時ですね、四十六歳。それで選挙はされたのですか。

本田 いやいや無投票です。山本 最初 つまり一期目で無投票は少ないですね。厳しい選挙の方がいいものですがね。

本田 それはそれでよかったです。就任してわずか四カ月目の八月二十八日の大雨による山津波に町がやられました。土石流であつというまに田畑が流失しました。床上浸水二八六、床下浸水二八五。そして犠牲者が七人も出ました。

山本 せつかく無競争で町長に就任されたばかりなのに、大変なことになりましたなあ。

本田 そこで二期目には、もしお許しをいただけるなら、このたびの災害をとおして、私が日ごろ考えている町政をやっていききたいと申し上げて二期、三期も無投票でした。

山本 なるほど、それで無投票は、全部で何回ですか。

本田 十期のうち、無投票は五回です。

山本 十期といえは四十年に近い。この間の社会や経済の変化は大変なものです。

道路のおかげで企業誘致

本田 私の町は、もとは阿賀野川の水運の要衝でその宿場町として栄えたところです。会津からは木材や米を運んで来るし、また新潟からは塩や海産物を運んでさかのぼってくる。そうした川舟を利用した宿場の町として栄えたころです。

山本 なるほど。

本田 それが大正時代に鉄道ができてからはすっかり寂れて、陸の孤島のようになってしまう、長い間悲哀を感じていました。そこで、国道四九号のバイパスはじめ、二九〇号、磐越自動車道ICなど、町内を通る道路については、徹底的にがんばってきました。そのために企業誘致もでき、また県営の産業団地、阿賀野テクノタウンもできました。

山本 阿賀野テクノタウンはいよいよ動き始めるということですか。

本田 まあこれからですが、百三十haの用地買収では苦労しました。戦前は松林だったところの畑です。本来なら二束三文の土地が、地上げをされ、地主も方々に散っているし、十年もかかって、どうにかまとめました。税金をあげるとなると、企業誘致しかない

んです。近く合併してできる「阿賀野市」の将来の活性化もかかっていることです。

山本 といつても、経済がこんな状態ですから。本田 そう簡単に早く、というわけにはいかないかもしれませんなあ。

阿賀野市としてスタート

山本 合併といえは四月一日発足、もうすぐですね。

本田 県の方で、二十一の市にまとめようという方針があつたものですから、それじゃわれわれ二町二村で合併しようということになりました。ところが四町村あわせの人口が四万八千五百人で、五万人にならない。ということは、この三月中に合併しないと市になれない。そこで、駆け足で準備をはじめたようなわけです。

山本 なるほど 駆け足にしては、大変順調にいつているというので、方々の市町村から、ずいぶん視察にこられるそうですね。

本田 総務省の合併協議会の会長会議に出席したが、役に立つことは一つもなかった。すべて私どもがやってしまっていたことばかりでした。そこらあたりを、方々から視察においでになるようですなあ。

## この町この村

山本 うーん、うまくいっている根本はなんでしょうか。

本田 一言でいえば、我々が計画したことに、住民がついてきてくれたということです。その最も大きな理由は、すべての面でオープンにしたということです。そこで、一番困ったのは、議会の方々のようでしたね(笑)

山本 簡単なことのようにですが、これが難しい。

本田 なにをやるにもまず、人です。当然のことながら、執行部や議会が、住民が幸せになるためにあるのだ、ということをしつかりと人々に訴える。そして、自分自身のことは引つ込めないとだめなんです。そこを間違えると、なかなかうまくいかないんじゃないですか。

## 食器は自分で洗う

山本 話は変わりますが、お酒は大変強いそうですね。

本田 (笑)若いときはよく飲みました。地質調査で、中国の方々を歩いていたときは、先輩と二人で毎晩、旧陸軍の将校用の水筒いっぱい白酒を飲みました。そのうち、一人で水筒いっぱいを飲むようになりました(笑)

山本 白酒バイチュウというのは、コーリヤンで造った、大変強い酒です

ね。あれは何度ぐらいいですかね。

本田 五〇度ぐらいいです。おかげで毎晩、朝までぐっすり眠ったものです(笑)

山本 このころは、晩酌はどのくらいですか。

本田 私は、もともと晩酌はやりません。しかし、夕食後に酒の好きな人でもやってくれば、「まあ一杯いこう」ということになりません。この程度ですなあ。

実は、家内が亡くなって、十三年になります。役場の幹部職員に家に来てもらって、酒盛りをやるといったようなことは、もうやめていきます。

山本 どういうわけです。

本田 これをやると、息子の嫁に大変な苦労をかけることになるからです。これはもうやりません。そして、自分のことは、なるべく自分でやるようにしています。

山本 大正十年生まれの人が、自分のことは自分でですか……。例えばどういうことですか。

本田 例えばです。自分が食べた食器は、必ず自分で洗って、自分で片付けています。やってみると、まことに気持ちのいいもんですわ。

山本 うーん。いつごろからですか。

本田 家内がなくなってからで

す。面白いものですね、孫が見ていて、何もいわないのに、いっしょに洗うようになりましたよ(笑)。家内が亡くなってから、このようなことも覚ええました。

山本 奥さんの影響が、よほど大きかったようですね。

本田 私はね、机の上の決裁書類を、その日のうちに、全部決裁し終わってからのでないと、家に帰らないんです。たとえ、何時になってもです。もっとも、役場の職員に残っておれとはいいませんがね。

山本 なるほど……。

本田 それと、文書の文字などの間違いは、よく訂正します。特に、私の名前で出される文書は、きちっと直しておきませんとね。私の略歴からもわかるように、若いころは中国にいて、中国語と日本語は一応話すことができず。そうしたなかで培ってきたので、どうも気になるんですね。

山本 考えてみますと、町長さんの人生は八十年以上です。そのうち四十年近くが、町長としてのお仕事です。そこから得られた人生訓といったものはありますか。

本田 さきほどもいったように、その日の決裁は、いくらおそくなくても、その日のうちにやっ

とるがあります。それをまとめた言葉にしますと「現在に最善を尽せ」ということになりましたかね。

## 「市長選」には意欲

山本 ひとことというと簡単ですが、これは厳しい。

ところで、平成十六年四月から、いよいよ四町村が合併して、人口四万八千五百人の「阿賀野市」のスタートです。町長さん御自身はどうなさいですか。

本田 まだきめていません。新しい皮袋には新しい酒を入れるのが本当でしょう。ところが、世の中は難しいものです。なに「初代」が大切だから、市長選にはぜひ出るともいわれています。改めて健康診断でもしてもらって、そのうえで、決心がつけば、やりたいと思っています。

山本 合併してのスタートですから、確かに初めが大切なことはよく分かります。

本田 現職が三人四人と立候補して、厳しく争ってみても、ろくなことにならないと思います。四か町村の合併です。それぞれの特色もあるし、現況も違います。そこを大所高から見ながら、うまくおさめていかないとね。

山本 大変忙しいなかを、ありがとございました。

随 想

田舎型未来都市を目指して  
「わが町の紹介を兼ねて」



岐阜県瑞浪市市長  
水野 隆夫

ます。この様な歴史の紆余曲折を繰り返しながら、大正12年迄は笠原村として存在しましたが、その年の10月に町政が施行され、昨年80周年に当たるため、去る10月10日にはその記念行事を行い、これまでの間に町政の発展に貢献されました多くの皆さんが表彰されました。

この80年の間には主産業である陶業界が海外輸出に関係がありま

合併協議会をつくり17年1月の合併を目指して、既に20回以上の協議を重ねて進行中でございます。本年1月には選挙方式で住民の意向調査を行うことになっており、最後の詰めには差し掛かった状態でございます。今度こそは悔いの残らない結論が出るように歴史の教訓を忘れる事なく、民意が反映出来るように住民説明会を開き、その是非を判断する材料を提供するように努めている処でございます。

我が町岐阜県笠原町は、岐阜県の東南端、県内では多治見市・土岐市と隣接し、南は愛知県瀬戸市に隣接しています。面積は13・45平方キロの小さい町ですが、全国

に建築用モザイクタイルの生産地として知られ、そのシェアは約50パーセントを占めています。人口は約12,000人、幼・保・小・中それぞれ一園一校で一貫教育を実施している町でもございます。

景気の波に左右され、その時々には色々の波乱があり盛衰を繰り返してきた経緯が即町の歴史になる理由ですが、一つだけ特筆すべき事項がございます。それは昭和26年戦後の町村合併が時代の流れとして大々的に行われた時に当町も一

もある冒頭でも紹介致しました一貫教育について述べてみたいと思います。当町は保育園・幼稚園・小学校・中学校がそれぞれ一園一校であり、何か特徴のある一貫教育が出来ないものかと、現場の校長、園長を中心に、町執行部、教育委員会等関係者が協議をし、中学校を卒業したら海外旅行をして



潮見公園

この町の歴史について少し触れてみますと、町の中央に「陶ヶ丘公園」と称する町民憩いの公園があり、その公園の中に陶祖碑という石碑がありますが、その陶祖碑には陶祖の加藤治郎大夫という人が、四百数十年前にこの地に陶業の基礎を築き、以後当地住民のたゆまぬ努力により今日の陶業の発展を見たという趣旨の事が刻まれております。毎年町と商工会の主催で業界の皆さんを中心に陶祖祭が行われ、陶祖碑の前で感謝の誠を捧げ、記念行事が色々と行われ

旦は多治見市と合併いたしました。が、当時の住民が住民の民意を無視して町会議員が勝手に決めたといい反発から反対の分町運動に発展し、翌27年に一部の地域を残して多治見市から分町して再び笠原町に戻るといふ当時としては全国的に珍しいケースとして注目を浴びました。

そんな歴史のある中で現在当町は同じ陶産地である多治見市・土岐市・瑞浪市と三市一町で法定の合併協議会をつくり17年1月の合併を目指して、既に20回以上の協議を重ねて進行中でございます。本年1月には選挙方式で住民の意向調査を行うことになっており、最後の詰めには差し掛かった状態でございます。今度こそは悔いの残らない結論が出るように歴史の教訓を忘れる事なく、民意が反映出来るように住民説明会を開き、その是非を判断する材料を提供する

最後に、この随想は、私の個人的な見解であり、公的なものではありません。ご了承ください。

随 想

せる、又併せて心の優しい人間として成長するように挨拶運動や家庭での親子の触れ合いを大切にすることを基本目標に取り組んで参りました。その結果約1年半を経過すると、英語を使った授業が増えきたため、新聞・テレビ等で紹介され、文部科学省からも現地調査を受けるなど、各方面から注目されるようになりました。そして何よりも我々が取り組んで良かったと思う事は園児や生徒が生き生きとしてきたように感ぜられる事



一貫教育「教育の日」の風景

でございます。今後とも更に効果の上がるように取り組みたいと思っております。

最後に冒頭のタイトル「田舎型未来都市」について紹介致しますとこれは当町の第3次総合計画で目指す目標でございます。都市に囲まれ「下水・ゴミ処理・医療福祉」といった都会の便利さとまた当町には潮見の森という近辺に有名な広大な山の公園がございますので、人情豊かな田舎の自然の良さを都会の便利さと共に兼ね備えた町に育てようというのが目標でございます。町の良き処は新しい合併が実現された後も残るような仕組みを考えながら、現在の課題と真剣に取り組んでいる処でございます。

激動する時代の流れに乗り遅れないように頑張っている姿勢の一端を紹介して随想と致します。

次週の「町村週報」は休刊させていただきます。

次号は一月十九日発行です。

街が楽しいと、暮らしも楽しい。

- 上・下水道
- 交通
- 病院
- 住宅
- 電気・ガス



柳沢 なな

お手伝いします、魅力ある地域づくり

公営企業金融公庫

<http://www.jfm.go.jp/>

健康に生き抜く方法

ニユートラルな表現を考える

下田医院・院長 下田哲也

前回、睡眠導入剤とのつき合い方で、「飲まなければ眠れない」のではなく「飲めば眠れる」と考えるべきだ、という主張をいたしました。逆説的ですが、そう考えることが、結局トータルにみれば薬の使用量を減らす道であると考えているのです。

医者として患者さんのさまざまな悩みにつき合っておりますが、「気のもちよう」で解決する問題も間々あります。しかし「気のもちよう」から積極的にプラス思考しましょう」というアドバイスはあまり役に立ちそうにありません。今回、奇妙な表現を立てましたが実はこれ、私が患者さんに「気のもちよう」のアドバイスを考えるときの原則のひとつなんです。みなさんのお役に立つ可能性があるかもしれません。

価値判断抜き表現

表題を日本語でいい換えただけなのですが、今回の提言のキモです。つまりたとえば、冒頭で書いた睡眠導入剤を飲んでいる人が、「ご自分の状態を「飲めば眠れる」と語るうが「飲まなければ眠れない」と語るうが

日本語としてはどちらもありですね。同じ状態を表現しているにすぎません。医者の立場からいっても患者さんとして問題がなければどちらでもかまいません。

ただ「飲めば眠れる」とおっしゃる患者さんのほうが良くなっているか、それとも思えるのです。

要するに「飲めば眠れる」という表現がいわゆる「プラス思考」に通じることで、「飲まない眠れない」というのが「マイナス思考」ということになるでしょう。

話は睡眠に関わることにとどまりません。たとえば「高血圧で降圧剤を毎日飲まないといけない」、さらにはたとえば「糖尿病でカロリー制限しなければいけない」などなど。医者の立場からいえばどちらも「し」していればよい」と考えていただきたいところなのです。似たような悩みをおもちの方々へのアドバイスですが、「ご自身が悩まれている状況を価値判断を含まない、ニユートラルないい方で表現し直してみたいかが、ということなのです。

「しなくあきらめ」「かしよう

再び睡眠の例でいえば、「飲めば眠れる」「Aさんも「飲まない眠れない」」「Bさんも、やっていることを客観的にみれば同じことですね。どちらも「睡眠導入剤を飲み、眠っているわけです。」「しなくあきらめ」「かしよう」と悩んでおられる方には「し

して「している」「事実をまず認識してもらいたいものです。とりあえずいつさいの価値判断を捨てて、事実をしつかり表現してみましょう。

たとえばこの私、左耳の聴力がよくありません。で、右耳を患者さんに向けてよく話が「聞けない」のです。同じことですが「右耳を患者さんに向けて話を聞いている」のが価値判断を含まない事実。この事実をふまれば「右耳を向ければ聞こえる」「プラス思考まであとわずかです。事実をしつかりふまれば悪いことはかりじやないことも見えてくるものです。

そんなわけで私が患者さんの話を聞くとき、その患者さんが小声でぼそぼそしゃべるような人だと、すこし体をよじって患者さんに右耳を向けることになりませんが、そんな診察態度が「話を真面目に聞いてくれる先生」といった好ましい評価につながっているかもしれません。

詭弁といえは詭弁ですな。」「できない」という思いは向上心の源ともいえますので完全に否定されるべきものでもありません。ただ、現状をしつかりふまえて割り切ってあきらめるべきことはあきらめたほうが精神衛生上よろしいことが多そうです。

ちなみに「あきらめ」の語源は「明らかに見ること」なのだそう。私流にいえば、「コートラルに事実をとらえる」なんです。結構示唆に富んでいると感じられませんか？

ひとまず預けて、いつでも納得運用



- お申込みは100万円以上1円単位。
- お引出しや本商品からの預替えは、1円単位で原則いつでも可能。
- 当社による元本補てん、利益の補足はありません。
- お申込みの際は別途ご用意する商品説明書をご覧ください。

みずほ信託銀行

0120-081506

受付時間/午前9時～午後5時 土・日・祝日・銀行休業日を除きます。



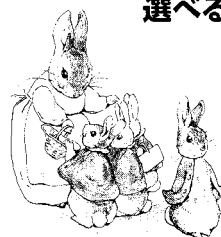
MTFG

選べる、ふやせる、商品いろいろ。

投資信託 外貨定期

グローバル スーパー定期

スパンガ ヒット



商品のくわしい内容は、窓口の説明書でご確認ください。

本店 電話03-3212-1211

## 情 報

## 政策リーダー

## 政策リーダー

「今後の学校の管理運営の在り方について  
中間報告まとまる 中央教育審議会」

中央教育審議会は、児童生徒の保護者や地域住民が一定の権限と責任を持って運営に加わる「地域運営学校（仮称）の創設に向けた制度の中間報告をまとめた。

報告は、現在の公立学校運営が、保護者や地域住民にわかりにくく、学校の閉鎖性や画一性等につながりがちと指摘。そのため、外部の人材や資源を学校教育に積極的に活用、公立学校（主に小・中学校を想定）の運営に保護者や地域住民を参画させる仕組みを構築するなど様々な見直しを提言している。

具体的には、「地域運営学校」に保護者、地域住民と校長、教職員らが委員となる「学校運営協議会」（仮称）を設ける。協議会は、校長と責任を共有し、教育内容・予算執行・人事管理等基本的な意思決定に関わり、校長は、協議会で承認された方針に基づいて具体的な仕事を進めるとしている。

また、教育委員会が行う点検・評価においては、協議会が機能を十分に果たしているか、教育水準の維持等は適切に図られているか等、結果次第で活動の改善を求めたり、指定を取り消したりするとしている。

今後、中審査は、内容を検討し、二 三年度中にも答申、それを受け文部科学省は、二 五年度を目指し法整備の検討に入る。

平成十六年度税制改正  
大綱まとまる

与党（自由民主党及び公明党）は、十二月十七日、「平成十六年度税制改正大綱」を取りまとめた。

大綱によると、三位一体改革に関する税源移譲については、平成十八年度までに所得税から個人住民税へ本格的な税源移譲を実施することとなつていくが、それまでの暫定措置として、所得税の一部を用途の限定しない一般財源として地方へ譲与する、所得譲与税が創設されることとなつた。なお、平成十六年度の移譲額は四、二四九億円となつており、人口を基準として譲与される。

次に、個人住民税については、均等割部分における人口段階別の税率区分が廃止され、年額三、〇〇〇円に統一される。よつて、現在、年額二、〇〇〇円の町村部の住民は、一、〇〇〇円の増税となる。また、生計同一の妻に対する非課税措置を平成十七年度から段階的に廃止し、所得が一定金額を超える者に均等割が課税されることとなつた。

固定資産税については、商業地等にかかる部分について、負担水準の上限が七〇％の場合に算定される税額から、地方公共団体の条例の定めるところにより、負担水準六〇、七〇％の範囲内で、条例で定める負担水準により算定される税額まで、一律に減額することのできる仕組みが創設されることとなつた。なお、制限税率（現行一・五倍）については廃止される。

また、議論されていた入湯税の任意税化については、改正が見送られ、現行制度が維持されることとなつた。

地域再生推進のための基本  
指針を決定 地域再生本部

政府の地域再生本部（本部長・小泉純一郎首相）は、この程「地域再生推進のための基本指針」を決定した。同本部は、地域経済の活性化と地域雇用の創造を、地域の視点から積極的かつ総合的に推進するため、昨年十月に設置されている。

今回の基本方針は、構造改革特区と共に車の両輪として地域振興に向けた自治体の取り組みを支援していくため、地域再生に関する基本的な考え方、取組みの方針、今後のスケジュール等について定めたもの。

基本方針では、地域再生実現のため、「地域自ら考え、行動する、国はこれを支援する」という基本的考え方のもと、あらかじめ国が地域の要望を踏まえ、制度改正など地域自らが地域再生を行うための環境整備を行った上で、地方公共団体、特に現場に近い市町村が地域再生計画を策定し、国が支援するという手法をとるとしている。

このため、国は、各地域で具体的にどのような要望を持っているのかを明らかにするための提案を募集、それを検討した上で、制度改正や権限移譲、支援策等を示した「地域再生プログラム」（仮称）を本年二月下旬を目途に決定し、その後、法令の改正等についての検討を行うこととしている。



## くつろぎと機能性が調和する 都心の快適空間です。

官公庁ビルの立ち並ぶ霞ヶ関のほど近く、都心にありながら、

喧騒を離れた、心落ち着ける空間として全国町村会館は

多くの皆様にご利用いただいております。

静かでゆったりとした客室に、味わい豊かなお料理。

一流ホテル(帝国ホテルグループ)との提携による

上質なサービスで皆様をお迎えいたします。

町村主催の各種行事に

自治大学校などの交友会に

職員旅行・家族旅行に

小・中学校の東京での行事参加に

### やすらぎを大切にした客室

客室は、静かさと心地よさに配慮し、全室を7階以上に配置いたしました。室内インテリア全体を落ち着いた雰囲気にとり、ゆったりとしたやすらぎのひとつをお過ごしいただけます。また、会議室やホール、レストランと和食処、ホテルショップなどの施設も充実しております。

土・日・祝日で宿泊は、  
通常料金より20%割引でご利用いただけます。

※金曜のご宿泊にも、通常料金の15%OFFにてご利用いただけます。

シングル 131室 通常料金 8,500円より ツイン 18室 通常料金 16,000円より

シングル 6,800円より ツイン 12,800円より



シングル

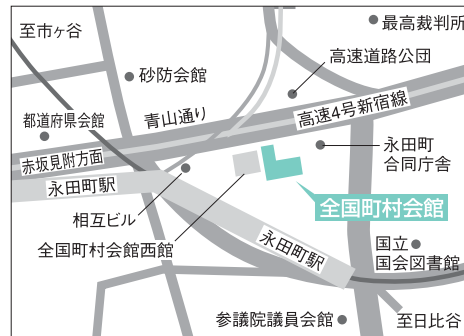
ご予約・お問い合わせは



### 都心に近く便利なロケーション

東京での活動拠点として最適なロケーションです。会議や研修、パーティーなど用途に応じて幅広くご利用いただけます。

※宴会場ご利用のお客様の地元特産品などの持ち込みは自由です。  
※ご宴会のお料理は、ご希望とご予算に応じてご用意いたします。



【交通案内】  
 ■有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」3番出口徒歩1分  
 ■丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」徒歩5分  
 ■タクシー 東京駅から約20分

●東京ディズニーランド／地下鉄永田町駅からJR舞浜駅まで約34分  
 ●浅草／地下鉄赤坂見附駅から浅草駅まで約27分  
 ●東京タワー／地下鉄永田町駅から御成門駅まで約25分  
 ●東京ドーム／地下鉄永田町駅から後楽園駅まで約10分  
 ●東京都庁展望台／地下鉄赤坂見附駅から新宿駅まで約10分

市町村職員共済組合等の宿泊助成券がご利用いただけます。

 **全国町村会館** TEL:03(3581)0471 FAX:03(3581)0220

〒100-0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号 <http://www.zck.or.jp/kaikan/index.html>